

体育通信

令和2年10月 蒂広市学校給食センター



青く澄み渡った空がすっきりと広がり、真夏の暑さとはまた違う暖かさが気持ちのよい季節になりました。スポーツ・芸術・読書の秋、そして実り・食欲の秋本番です。心にも、体にも実り多い秋を楽しみましょう。



今月の

ふるさとの日

J.A.蒂広かわにし青年部の ☆川西カレー☆

今月の「ふるさとの日」は、J.A.蒂広かわにし青年部の皆さんに毎年ご協力をいただいている、川西産食材がたっぷり入った「川西カレー」です。

青年部の皆さんのが大切に育ててきたじゃが芋、玉葱を始め、蒂広を代表するブランド牛の「豊西牛」を使用しています。

また付け合わせは、こちらも十勝で生産が盛んな色とりどりの豆が入った「十勝の豆入りごまドレサラダ」です。大豆や枝豆、金時豆、手亡豆を使っています。

献立提供日

小学校

Aコース	5日(月)
Bコース	13日(火)
中学校	14日(水)

実りの秋

食

欲

秋

を満喫しよう!!

実りの秋を迎え、多くの食べ物が旬を迎える季節になりました。「旬」とは、その食べ物がたくさんとれるうえに、一年のうちで最もおいしく、栄養価も高くなる時期のことです。10月の給食にも、たくさんの「旬」の食べ物が使われています。おいしく食べて、食欲の秋を満喫しましょう。

さんま



「秋刀魚」と「秋味」は、秋が旬の魚の代表です



金時豆

大豆

手亡豆

玉ねぎ

じゃが芋

秋から収穫が始まり、おいしい地場産物がたくさん出てきます

長ねぎ

にんじん

しめじ

椎茸

さつま芋

かぼちゃ

れんこん

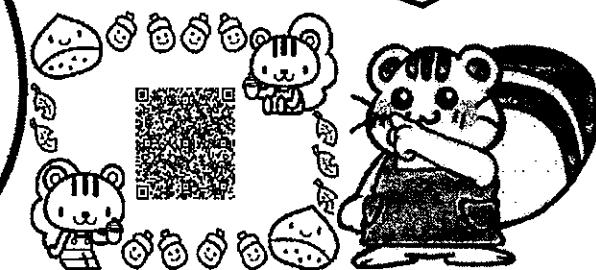
白菜

秋は「きのこ」も旬を迎えます

収穫後、ねかせることで寒い季節においしくなっていきます

QRコードから、ホームページをチェックしてね☆

蒂広市学校給食センターのホームページは、蒂広市ホームページ <http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/> から、教育・文化・スポーツ→学校教育→学校給食で、ご覧になることができます。



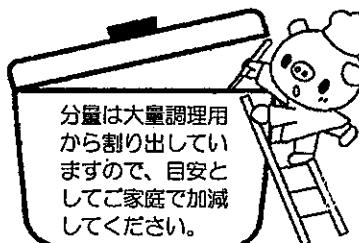
☆給食メニュー・レシピ紹介☆

旬の味覚

れんこんと さつま芋の 甘辛煮

<材料 4人分>

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| ・さつまいも | …中サイズ1本（約230g） | |
| ・揚げ油 | …適量（いもがひたる程度） | |
| ・水煮れんこん（いちょう切り） | …80g | |
| Ⓐ | ・三温糖 | …大さじ1強 |
| | ・しょうゆ | …大さじ1/2 |
| | ・水（煮込み用） | …50cc |
| | ・片栗粉 | …小さじ1 |
| | ・水（片栗粉溶き用） | …小さじ2 |
| ・炒め油 | …適量 | |



<作り方>

1. さつまいもはよく洗い、皮付きのまま一口大の乱切りにする。
2. 揚げ物用鍋に1を入れ、ひたる程度の油を加えてから火にかける。
3. 2の油が175℃前後になるまでじっくりさつまいもに火を通し、きつね色になるまで揚げる。
4. フライパンに炒め油を熱し、水煮れんこんを炒める。
5. れんこんに火が通ったら、Ⓐを加え少し煮込む。
6. 5に水溶き片栗粉を入れてとろみをつける。
7. 6に揚げたさつま芋を加え、くずれないようにさっと混ぜ合わせてできあがり。

放射性物質の測定検査

<8月19日から9月17日までの間の測定結果について>

該当食材を検査し、すべての食材から放射性セシウムは検出されませんでした。

※放射性物質検査結果はテレフォンサービスでもお知らせしています。

Tel 49-1903

地産地消について

地産地消とは？

地域で生産された農産物・水産物・畜産物等を地域で消費することをいいます。

地産地消のよいところ

1. 新鮮で栄養価が高い



採れたてで鮮度が良く、
栄養価の高い食材を食べ
ることができます。

2. 安心・安全



生産者の顔が見えること
で、安心・安全な食材を
食べることができます。

3. 環境に優しい



輸送にかかるエネルギー
が少なく、環境保護に
つながります。

地産地消と食料自給率の関わり

食料自給率とは、国内で食べている食べ物のうち、どのくらいが国内で作られているかを示す割合のことをいいます。日本の食料自給率（カロリーベース）は38%（令和元年度）で、残りは外国からの輸入に頼っているという現状があります。

輸入がストップして
外国産の食材が手に入らなくなった場合…



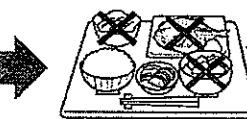
国内産の食材だけ
では食事をまかな
えなくなる

《地産地消を進めると…》

地場産物の消費が増え、
地域の生産力が向上！！



食料自給率アップ！



外国からの輸入に左右される
ことなく、安定した食生活を
送ることができる！

北海道の食料自給率（カロリーベース）は196%（平成30年度）で、日本の食料自給率の向上に
大きく貢献しています。学校給食でも、できるだけ多くの北海道産や十勝産の食材を使用するよう
に心がけています。ぜひご家庭でも地場産物を積極的に取り入れてみてください！